

医療環境を取り巻く最近の話題

医療環境を取り巻く最近の話題として、新型インフルエンザやHIV感染など、環境と関わりが強い感染症の現状ならびに感染予防に関する最新の話と、福井大学発の感染症拡散を予防するため、福井大学が取り組んでいる最先端のバイオハザード対策を紹介します。

重ねて、解剖と並んで死因検索に威力を発揮することが期待されているオートプシーイメージングの最新の話題を海堂尊氏に御講演いただきます。

日時 2010年10月2日[土] 13:30～17:00

会場 福井大学総合研究棟 I 13階会議室(文京キャンパス)

第1部

環境ISO市民公開シンポジウム 環境と感染の関わり

〈シンポジスト〉

「地域における感染症対策」

石川県健康福祉部健康推進課 担当課長 南 陸男氏

「福井県のエイズ・HIV感染の現状」

医学部附属病院 感染症膠原病内科診療教授 岩崎 博道氏

「医療施設の環境と感染対策 -病院はきれい?-」

医学部附属病院 感染制御部感染管理看護師長 室井 洋子氏

「人と環境に優しい病態解析施設

-バイオハザード解剖室とAiセンター竣工-

医学部医学科 病因病態医学講座分子病理学助教 稲井 邦博氏

福井ライフ・
アカデミー連携

入場無料

第2部

「チームバチスタの栄光」の原作者

特別講演 **Aiとミステリーは
市民社会のためにある。**

※Aiとはオートプシーイメージング
(死後画像診断)の略です。

〈講演者〉

放射線医学総合研究所

重粒子医科学センター

Ai情報研究推進室 室長

医師・作家 **海堂 尊氏**



福井大学
公開講座

主催/福井大学地域貢献推進センター、福井大学ISO企画推進室(松岡担当)

後援/福井県医師会、福井新聞社、FBC福井放送、福井ケーブルテレビ・さかいケーブルテレビ

創造力、実践力。

国立大学法人



福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI